



《太陽讃(I)》1965年 ©MIGISHI

生誕120年

三岸節子展

その挑戦と表現の変遷

2026.5/29(Fri) - 2027.1/17(Sun)

開館時間 13:00~17:00(入館は16:30まで)

開館日 金曜、土曜、日曜、祝日

※休館日:月曜~木曜および資料整理日、夏季休暇、年末年始

観覧料 一般:1,000円、学生500円、未就学児無料

〈各種割引〉

敬老割引(65歳以上の方):500円、障害者割引:500円、
乗車券・消防団員・Eまっちカード割:一般800円・学生300円、
JAF会員・ベネワン・ウィローカード割:一般800円

※敬老手帳、障害者手帳、乗車券(一日乗車券、地下鉄全線24時間券、ドニチエ
コきっぷ、メーグル)、JAF会員証、ベネフィット・ワン会員証、Eまっちカード、ウ
ィローカード、消防団員証をご提示ください。割引の対象はご本人様限りですが、
Eまっちカード、消防団員カードの場合、同一世帯の方も割引対象となります。

文化のみち堀美術館
HORI ART MUSEUM

明治、大正、昭和、平成と激動の時代を生き、情熱あふれる作品を描き続けた洋画家、三岸節子。幾多の苦難を乗り越えながら、独自の表現を切り拓いたその歩みは、日本の女性洋画家の先駆けとして美術史に深く刻まれています。生誕120年を記念する本展では、当館所蔵作品を中心に、三岸節子の油彩画約40点を展示するとともに、同時代を駆け抜けた洋画家であり、夫でもある三岸好太郎の作品数点もあわせてご紹介します。



【文化のみち堀美術館について】

文化のみち堀美術館は、ダイテックグループ創業者・堀誠氏が長年にわたり蒐集した美術品を広く一般に公開するため、2006年6月に開館した美術館です。藤田嗣治、佐伯祐三、荻須高德、梅原龍三郎ら、昭和初期にパリへ留学し、日本独自の洋画表現を切り拓いた「エコール・ド・パリ」の芸術家たちの作品をはじめ、棟方志功の肉筆画や板絵、加山又造、東山魁夷など近代日本画も収蔵しています。

現在の常設展では、近代日本画を中心とした作品をご覧いただけます。
※展示内容は、時期により変更になることがあります。

〈相互割引のご案内〉

本展「生誕120年三岸節子展～その挑戦と表現の変遷～」のチケットをご提示いただくと、**一宮市三岸節子記念美術館**の以下の展覧会を2割引きでご覧いただけます。

- ・ 特別展「生誕120年 三岸節子展」
2026年6月20日(土)～8月16日(日)
- ・ コレクション展「三岸節子 ヨーロッパを巡って」
2026年8月18日(火)～11月8日(日)
- ・ 企画展「深沢紅子展 親しき人と野の花と」
2026年9月19日(土)～11月8日(日)

※チケット1枚につき1名様限り有効、他の割引との併用はできません。



交通案内 Access

- ・ 名古屋市営・名鉄バス(基幹2号)
「清水口」または「白壁」バス停下車 徒歩5分
- ・ なごや観光ルートバス「メーグル」
「文化のみち二葉館」バス停から 西へ徒歩3分
- ・ 名古屋市営地下鉄
桜通線「高岳駅」2番出口より徒歩15分

文化のみち堀美術館

〒461-0018

名古屋市東区主税町四丁目4番2

TEL 052-979-5717

<https://www.horimuseum.jp>



堀美術館HP